

関西北陸ブロック UNIV EXPO in 関西北陸

概要

日程：12月10日（土）12:30～17:00
場所：インテックス大阪1号館

参加者

富山大(14)、富県大(6)、福井大(28)、京都大(3)、同志社(7)、立命館(46)、京府大/府医大(1)、龍谷大(16)、京教大(27)、京工織(1)、京都橘(14)、京経短(1)、奈良女(13)、奈教大(11)、奈高専(2)、滋県大(9)、滋彦根(1)、大経大(19)、大教大(1)、大公大(1)、近畿大(24)

大阪大(4)、樟蔭女(13)、和歌山(3)、神外大(2)、神工専(1)、神親女(2)、関学大(20)、兵県大(11)、コープ共済連(1)、大山乳業(3)、京都府職員(1)、コンシューマーズ京都(1)、京産大(1)、ヨコタ東北(2)、連合会(1)、インカレ(3)、ブロック(52)、事業連合(9)、連合会常勤(5) 計29会員380名



00 UNIV EXPO in 関西北陸のテーマ

「ReBORN～組合員にとって大学生協を身近な存在に～」

このテーマの根底には大学生協「再生」が根底にあり、組合員にとって身近に感じる大学生協をもう一度実現しようという想いが込められています。参加者が階層の垣根を越えて、知り、知らせ、考え、話し合い、行動することによって今年度の取り組みを振り返り、それぞれの想いやこだわりを共有すること、そしてこれからの取り組みについて考えることを目的として開催されました。

01 みんなでつくる時間

会員生協が主体となって出展

UNIV EXPO in 関西北陸の合言葉は「みんなでつくろう」でした。この時間では、ブロック事務局のみではなく会員生協の学生や職員、そして会員生協以外の団体の方々にも運営参加者として出展していただきました。出展は全体出展、ブース出展、体験・交流出展、展示出展の4つの形態で行われ、16会員生協17団体が参加されました。運営参加者が企画に対するこだわりや想いなどを一般参加者に発信し意見交流をすることで、互いに学び合い、励ましあう時間となっていました。

また、UNIV EXPO in 関西北陸はブロック単位で開催された大規模な対面イベントであったことから、普段は関わる機会が少ない人々と会員や階層の枠組みを越えて参加者同士が活発に交流し、楽しまれている姿がたくさん見られました。



02 関西北陸ブロックの時間

2023年度の活動に向けて

この時間では2023年度学生事務局の紹介、2022年度学生事務局から2023年度学生事務局へのバトンパス、2023年度学生委員長の挨拶が行われました。開会式で行われた2022年度年間総括を踏まえて、2023年度のブロック方針と学生事務局活動指針が発表されました。参加者全員で2023年度の関西北陸ブロックの方向性を確認することで、2023年度も関西北陸ブロックの一員として協同するきっかけとなりました。



03 運営企画① ミッションビンゴ

ミッションを元に出展を回り交流しよう！

みんなでつくる時間では、ミッションビンゴを行いました。各マスのミッションをクリアし、一列ビンゴを完成させると景品がゲットできました。ミッションには、出展に参加するものや他大学の学生委員、職員と交流するものがありました。積極的に多くの出展を回る姿や、同学年・他エリアの学生委員・職員と活発に交流する姿が見られました。多くの参加者がビンゴを完成させて景品をゲットしていました。



04 運営企画② 出展ひとことカード

各出展で受け取った想いを一言で！

出展ひとことカードは、参加者が各出展者に想いを伝えられるカードです。出展企画に参加して受け取った想いを直接伝えてほしいと思い、企画しました。受付時に全員に配布し、多くの参加者に記入していただきました。みんなでつくる時間中に追加用紙をもらい、さらにカードを記入する参加者も多く見られました。ひとことカードを通じて、たくさんの想いの交流ができていました。



05 クロージング 紙飛行機テイクオフ

2023年度に向けて

クロージングの時間には、参加者全員で紙飛行機を飛ばしました。UNIV EXPO in 関西北陸のゴールとして、参加者には2023年度に取り組みたいことを折り紙に記入してもらい、一人一人の想いを飛ばしました。

紙飛行機に乗せた想いを忘れず、来年度も関西北陸ブロックを一緒に盛り上げていきましょう！



紙飛行機のように、対面でしかできない盛り上がり方ができて新鮮だった。(参加者より)



UNIV EXPO in 関西北陸を
開催して

たくさんの参加ありがとうございました！

今回、関西北陸ブロック史上最大規模でUNIV EXPO in 関西北陸を開催できましたこと、非常に嬉しく思います。当日参加してくださった皆様、後日ONLINE EXPOをご覧くださった皆様にとって、UNIV EXPOが、2022年度の関西北陸ブロックの活動を振り返り、各会員生協の取り組みを知る、そして2023年度以降の活動を考える良い機会となりましたら幸いです。

運営参加、一般参加してくださった皆様、関係者の皆様、本当にありがとうございました。

ご質問や[K's NEWS]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！
ブロック学生事務局 [森本 響子]
Morimoto.Kyoko@univ.coop



+A 参加者の声を 集めてみました



ビンゴを達成して景品をもらうために楽しくブースを回ることができました。



フォトスポットやビンゴといったオプションが多くあり面白かったです。



セミナーでの交流とは違って一目で他大学GIの活動を見ることができました！



学生委員会OBの職員さんから過去の事例を知ることができてとても勉強になりました。



初めての対面連帯で緊張しましたが、頑張る仲間が存在を知れてより頑張ろうと思いました。



牛乳やプリンが購入できたりと体験型で楽しめました。新しいこともたくさん知れました。



久しぶりの、大規模なリアル企画。終わった後の余韻も含めて、やっぱりいいなあと思いました。



たくさんの方とお話したり、ブースで体験したりとこれからの企画運営に役に立つ知識が身につきました。